

令和3年度 第3回

# よくわかる環境ISO講座

## <ISO(JIS Q)14001:2015対応>

「ISO14001:2015 規格改定のポイント」  
「環境ISOの真の目的とは何か？」  
「取り組むことによる企業へのメリットとは？」

この講座では、上記を理解し、環境ISOに取り組むことで自社の利益向上に貢献することができる人材を育成します。

また当研究所主催の「ISO14001内部監査員養成講座」をご受講予定の方は、事前にこちらをご受講いただくことで より理解を深めることができます。

令和3年12月14日(火) 13:00~16:30

**会場**

オンライン講座(Zoom) <貴社等よりインターネット経由でご受講ください>

本講座はオンライン開催ですので、ご来場いただくずに受講することができます。

また講義中、数回の理解度テストを取り入れるなど、受講生の集中度を高める工夫をしております。

**講師**

関 信博 氏 CEAR登録EMS主任審査員

**対象**

職種、職位を問わず、環境ISOを基礎から学びたい方、  
および当研究所のISO14001内部監査員養成講座を受講予定の方

**受講料**

3,000円/人 (税込・テキスト代含む、インターネット接続費は派遣機関でご負担ください)

**主催**

(地独)神奈川県立産業技術総合研究所

**申込方法**

裏面の申込用紙にてE-mail、FAXでお申込ください。

E-mail:sm-koryu@kistec.jp FAX:046-236-1527

締切後に派遣責任者宛てに詳しいご案内及び請求書を郵送いたします。



詳細はこちらで  
ご覧いただけます。

**申込締切**

令和3年11月11日(木)

※但し、定員に余裕がある場合には開講前日まで受け付けます

**お問い合わせ**

(地独)神奈川県立産業技術総合研究所 人材育成部

E-mail:sm-koryu@kistec.jp TEL:046-236-1500(代)

派遣責任者情報

ふりがな 機関名	(株式会社〇〇〇、△△△株式会社など省略せずにご記入ください。)	
会社所在地	〒 -	
派遣責任者	所属・役職	氏名
	TEL	FAX
連絡先	E-mail	
KISTECからのメールマガジンを <input type="checkbox"/> 受け取る <input type="checkbox"/> 受け取らない		
KISTECからのダイレクトメールを <input type="checkbox"/> 受け取る <input type="checkbox"/> 受け取らない		

◆◇要チェック◆◇→  KISTECオンライン講座に関する規約を確認・了承しました

ご記入いただいた個人情報はKISTEC規程に基づき管理します。また今後の研修情報をお送りすることがあります。

受講者情報

所属・役職	ふりがな
	氏名
配布資料の送付先住所	※上記会社所在地以外の支社・工場もしくは、ご自宅の場合、建物名など含め全てご記入ください。
受講時のE-mail	※ ZOOMを受信できるメールアドレスをご記入ください。
所属・役職	ふりがな
	氏名
配布資料の送付先住所	※上記会社所在地以外の支社・工場もしくは、ご自宅の場合、建物名など含め全てご記入ください。
受講時のE-mail	※ ZOOMを受信できるメールアドレスをご記入ください。
所属・役職	ふりがな
	氏名
配布資料の送付先住所	※上記会社所在地以外の支社・工場もしくは、ご自宅の場合、建物名など含め全てご記入ください。
受講時のE-mail	※ ZOOMを受信できるメールアドレスをご記入ください。

※ 配布資料は、送付先住所が未記入の場合、派遣責任者様宛にお送りします。

※ 受講時のE-MAILは、オンライン受講の案内メールを受信できるアドレスをご記入ください。またパソコン、マイク・スピーカ、インターネット回線、及び会議室等、オンラインで受講するための環境は、派遣機関でご準備をお願いします(Windows10、有線LAN、ノートPCを推奨)。

よくわかる環境ISO講座 カリキュラム

- |                                   |                          |
|-----------------------------------|--------------------------|
| 1 環境マネジメントシステム認証取得の意義             | 8 PDCAを回す運用で継続的な改善       |
| 2 ISO(国際標準)の特徴、ISO14001規格の目的、普及状況 | 9 緊急事態への備え               |
| 3 2015年の規格改正における2つのアクション、10ヶのポイント | 10 内部監査                  |
| 4 組織の状況、システムの範囲、システムとプロセス         | 11 マネジメントレビュー            |
| 5 トップマネジメントのリーダーシップ、環境方針          | 12 トラブルの発生と対処方法          |
| 6 リスクと機会、環境側面、著しい環境側面、順守義務        | 13 システム構築のメリットシステムの導入・構築 |
| 7 目標、達成のための実施計画                   | 14 第三者認証制度と認証取得のメリット     |